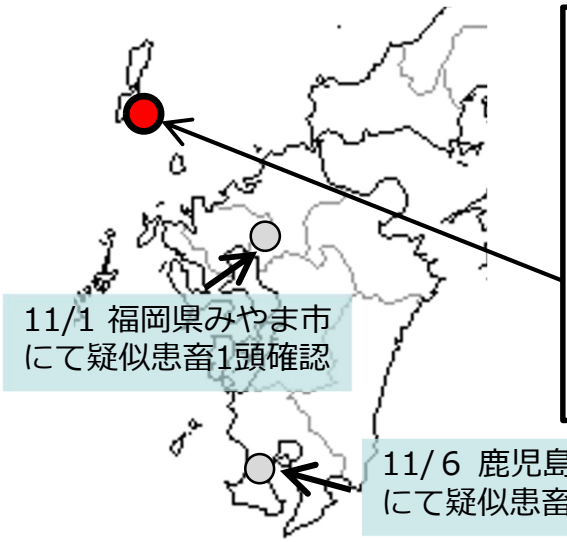
家畜衛生情報

No.8－26　令和8年11月6日

（国内3例目）長崎県対馬市でランピースキン病発生

牛を導入する際は、健康状態、皮膚の状況等の観察を徹底してください



長崎県対馬市

11/4　農場（飼養規模14頭）から家保に通報
　　発症牛４頭を検査

11/6　疑似患畜と確認

【対応】

・疑似患畜４頭の殺処分

・発生農場を含む半径5kmの飼養牛
（２農場)にワクチン接種







【臨床症状】発熱　・　泌乳量の低下　・　皮膚の結節（写真）

対策の徹底をお願いします！

- **媒介昆虫対策**
  近隣諸国からの媒介昆虫を介した国内侵入が考えられています
- **注射針・人工授精器具など体液付着物品は1頭ごとに交換または消毒**
- **飼養牛の健康観察**
  毎日の健康観察および農場内外へ移動させる際の健康状態の確認

【感染要因】 皮膚病変、唾液、鼻汁、乳汁、精液等にウイルス排出
感染した牛の移動、吸血昆虫による機械的伝播
（エタノール、次亜塩素酸ナトリウム、逆性石鹸などの一般的な消毒薬が有効）

☆　本病を疑う症状がみられた場合は、当該牛を速やかに隔離し、家畜保健衛生所に連絡してください。

滋賀県家畜保健衛生所
近江八幡市西本郷町226－1
TEL:0748-37-7511
FAX:0748-37-4821
緊急携帯:090-3613-7486

◇

北西部支所
高島市今津町弘川249－1
TEL:0740-22-2145
FAX:0740-22-6681
緊急携帯:080-6176-8052